HUH-1

305553

□要

□明

HuH-1□胞株は、ヒト肝□胞癌（HCC）由来のものであり、肝癌の研究において広く利用されている。この□胞株は、ヒト血漿中に通常見られるものを含め、さまざまな肝臓特異的タンパク質を産生・分泌する能力を示している。 特に、HuH-1□胞は他のヒト肝癌□胞株と同様に、培養下でB型肝炎表面抗原（HBsAg）を発現・放出することができ、 B型肝炎ウイルスに関連するHCCのメカニズムを研究するためのモデルを提供している。 培養下でHBsAgを産生する能力は、HuH-1□胞が生体内の肝□胞と同様の分化機能を保持していることを示唆している。

また、HuH-1□胞は、肝がんにおける調節メカニズム、特にマイクロ RNAとその標的遺伝子に関わるメカニズムの解明においても重要な役割を果たしている。例えば、miR-182の発現上昇は、転移抑制因子1（MTSS1）の発現を低下させることで、 HuH-1を含むHCC□胞の転移能を高めることが研究により実証されている。 この発現低下は浸潤性を促進し、特定のマイクロRNAが遺伝子発現を調節し、がん□胞の挙動に影響を与える役割を浮き彫りにしている。こうした知見は、 HCCの進行を理解し、標的治療戦略を開発する上で貴重である。

HuH-1□胞株の有用性は、腫瘍微小環境やウイルス要素との相互作用に関する研究にも及び、発がん遺伝子、抑制遺伝子、およびウイルスタンパク質間の複雑な関係を解明するための適切なモデルとなっています。 この□胞株は、肝がん発症の多面的な経路の解明や、肝がんの分子基盤に合わせた抗がん療法の開発に寄与する。

ティッシュ	肝臓
病気	成人肝□胞癌

同義語

- huH-1
- HuH-1
- huH 1
- HuH1
- HUh1
- HUH1
- huH1

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	2

特徴

形態学	上皮様

識別子

引用

HUH-1（Cytion カタログ番号 305553）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_2956

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

発現と感受性

変異プロファイル

変異：AXIN1 ´ p.Asn302Profs*111 (c.904_907delAACC)；変異：TP53 ´ p.Arg110Leu (c.329G>T)、ホモ接合体

ウイルス

形質転換体：B型肝炎ウイルス（HBV）。□胞は培養液中でHBs抗原を継続的に産生している。

取り扱いと飼育

培地

DMEM ´ w：4.5g/Lグルコース、w：4mM L-グルタミン、w：3.7g/L NaHCO3 ´ w：1.0mMピルビン酸ナトリウム（Cytion品番820300a）

培養雰囲気	37℃ ´ 5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

接着した□胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウ ムを除いたPBSで洗浄する。T25フラスコでは3~5ml ´ T75フラスコでは5~10mlのPBSを使用する。次に、TrypLE Expressで□胞を完全に覆い、T25フラスコでは1~2 ml ´ T75フラスコでは2.5 mlを使用する。室温で8~10分間インキュベートし、□胞を剥離させる。インキュベーション後、□胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、 300xgで3分間遠心する。上清を捨て、 □胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラスコに移す。

播種密度	2-4×10^4/cm²

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
□菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、 □胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、または回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150~-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された□胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

寄付者

ドナーの年齢	53年
民族	日本語

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、□胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳□については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB